

認知症の人と  
つくった

回覧

# 16のまちだ

## アイ・ステートメント



「16のまちだアイ・ステートメント」をぜひご覧ください。

町田市では、認知症になっても地域の中で自分らしく活躍できる「認知症とともに生きるまち」を目標に掲げ、様々な取組を実施しています。その中の一つに、行政や地域の人たちが共通の目標として共有するための「16のまちだアイ・ステートメント」があります。認知症の人やその家族、医療福祉関係者、行政、民間企業、NPO、研究者など、幅広いメンバーが作った「16のまちだアイ・ステートメント」を皆様に紹介します。

### 2つの特徴

#### 主語は「アイ＝私」

この“私”は、「今認知症である私」、そして「これから認知症になり得る私」を指しています。誰しもが認知症とつきあって生きることがあたり前になりつつある今、どんな“私”でも当てはまるのが、16のまちだアイ・ステートメントです。

#### 「私の暮らし・私の状態」で表現

16のまちだアイ・ステートメントは、ある取り組みをした結果、認知症の人の暮らしや状態がどのようなになるのか、という表現を用いて目指すべき姿を表しています。



町田市